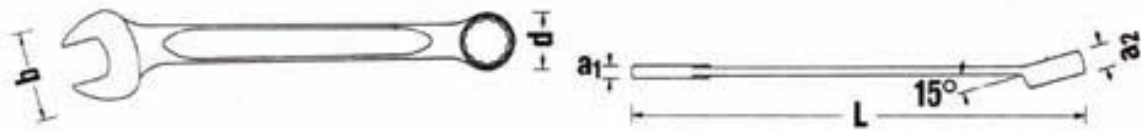


# EA614ST-5.5~60仕様



品番	対辺(mm)	L(mm)	b(mm)	d(mm)	a1(mm)	a2(mm)	重さ(g)
EA614ST-5.5	5.5	100	14.8	9.2	3.5	5.8	13
EA614ST-6	6	105	15.5	9.9	3.6	6	15
EA614ST-7	7	110	17	11.3	3.9	6	20
EA614ST-8	8	115	18	12.4	4.2	7	21
EA614ST-9	9	120	21	13.4	4.5	7	27
EA614ST-10	10	125	23	14.8	4.8	7	35
EA614ST-11	11	135	26	16.4	4.8	8	43
EA614ST-12	12	140	28	17.8	5.3	8.5	46
EA614ST-13	13	160	30	19.1	5.3	8.5	57
EA614ST-14	14	165	32	20.6	5.3	8.5	68
EA614ST-15	15	170	35	21.9	5.3	8.5	73
EA614ST-16	16	180	36	23.2	5.8	10	89
EA614ST-17	17	190	38	24.6	5.8	10	99
EA614ST-18	18	200	40	26	6.7	11.5	126
EA614ST-19	19	230	42	27.5	6.7	11.5	142
EA614ST-20	20	230	45	29	7	13	176
EA614ST-21	21	260	47	30.3	7.3	13	216
EA614ST-22	22	260	49	31.8	7.3	13	220
EA614ST-23	23	280	53	33.5	7.8	14	251
EA614ST-24	24	280	53	34.9	7.8	14	254
<del>EA614ST-25</del>	<del>25</del>	<del>300</del>	<del>55</del>	<del>36.3</del>	<del>8.4</del>	<del>14.5</del>	<del>281</del>
EA614ST-26	26	300	57.5	37.8	8.4	14.5	315
EA614ST-27	27	300	60	39.2	8.4	14.5	345
EA614ST-28	28	320	62	40.6	8.4	14.5	368
EA614ST-29	29	330	64	41.9	8.9	16	420
EA614ST-30	30	330	66	43.2	8.9	16	404
EA614ST-32	32	360	70	45.8	9.4	16.5	484
<del>EA614ST-33</del>	<del>33</del>	<del>450</del>	<del>75</del>	<del>46.6</del>	<del>9.4</del>	<del>17</del>	<del>612</del>
EA614ST-34	34	450	80	48	9.4	17	683
<del>EA614ST-35</del>	<del>35</del>	<del>460</del>	<del>80</del>	<del>49.6</del>	<del>10</del>	<del>18</del>	<del>788</del>
EA614ST-36	36	460	88	50.8	10	18	787
EA614ST-38	38	480	87	53.6	11	19	915
EA614ST-41	41	480	88	57.8	11	19	1055
EA614ST-46	46	500	94.5	65.2	13	20	1352
EA614ST-50	50	530	103	73	14	21	1700
EA614ST-55	55	560	114	81	15	22	2193
EA614ST-60	60	590	125	89.8	16	24	2925

廃盤

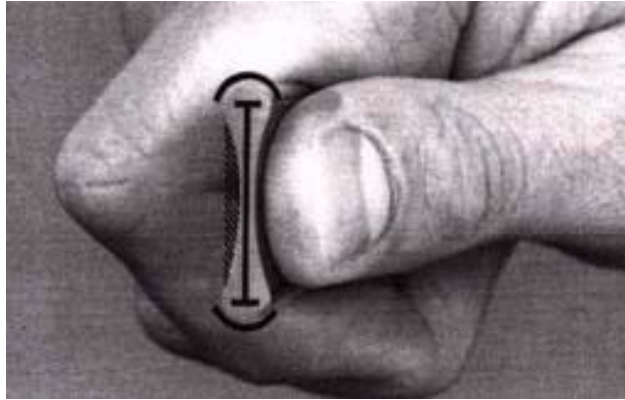
廃盤

廃盤

## スタビレー独自のこだわり

### ◆ I型構造

作業者の負担を軽減するために、スタビレーのスパナは最大限に軽量化されています。建築工学から取り入れたその構造をI型構造といい、ハンドル中央部分の贅肉を削ぎ落として軽量化し、H型鋼のように強度のある構造になっています。



### ◆ メッキ

通常、日本製のツールの殆どは、ニッケルとクロムの割合が1:1ほどになっていますが、スタビレーの場合はニッケル層を12ミクロン、クロム層を0.3ミクロンにしています。これは安全性を重視するスタビレーが、メッキのはがれやささくれが生じるのを極端に嫌うからです。

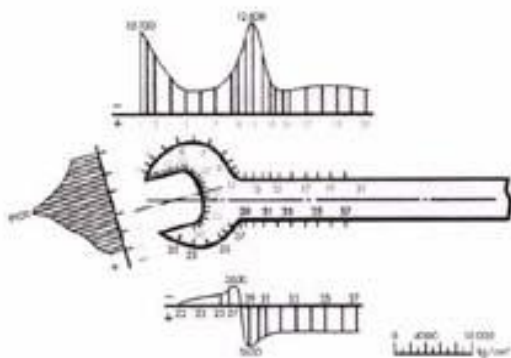
### ◆ 梨地仕上げ

スタビレーでは表面の仕上げを鏡面仕上げでなく、サンドブラストによる梨地仕上げにしています。これは、メカニックが工具を使う時の状況を考え、油手でも滑りにくいよう配慮されているのです。

### ◆ 支点位置の研究

スタビレーのスパナでは、大きなトルクをかけた時、口が開くのを防止するために、トルクの集中する支点が柄の部分にくるように設計されています。従って、回した時のバランスが良くなっています。

■ 一般的なスパナ部の応力分布図



■ スタビレー応力分布図

